

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

Feb. 2018
Vol.273

TOME



【ときめき人】

佐々木美羽さん

【主な記事】

熱冬Tome

【今月の表紙】

平成30年登米市成人式から
(詳細は来月号で紹介)



前列左が高橋明輝、同右が後藤千葵
後列が白鳥和

Zoom Up Tome 2018
Special

「熱冬Tome」

寒さが厳しくなる中、
若者たちが冬を熱くしている
各種大会で活躍する
本市の若者たちに迫る



「選ばれた者の自覚」

南方中ソフトテニス部

第29回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会
宮城県代表 高橋明輝、後藤千葵、白鳥和

3 月26日から三重県伊勢市を会場に開かれる「都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会」。同大会の県代表選手に、南方中2年の高橋明輝、南方町南大畑、後藤千葵、南方町沼崎、白鳥和、南方町沢田が選ばれた。同大会は、学校単位ではなく、各都道府県から選ばれた選手が出場する。高橋、後藤は初、白鳥は昨年に続き2回目の選出。

本市中学ソフトテニスのレベルは、県内トップクラスを誇る。過去には、当時東和中の幸野紅映、東和町錦織1区（現築館高）が全日本アンダー14チーム入り、昨年は、東和中の赤松皇汰、東和町米谷3区が都道府県対抗の県代表選手に選ばれている。また、2年前には南方中の星椋也、南方町新高石、白鳥怜、南方町沢田が全中に出場し、4度の全国制覇を果たしている名門、東北高校に進学し活躍している。

都 道府県対抗の選手は、その年度の県中総体新人大会上位入賞者などが選考会に参加し、男女各8人が選ばれる。高橋と後藤は、昨年度からペアを結成した。昨年11月に開かれた県中総体新人大会で準優勝し、選考会に参加。念願だった代表入りを果たした。

「代表入りはうれしいが、新人大会で優勝して選ばれることが目標だったので素直に喜べない」と高橋と後藤。二人の本年度の目標は「東北中総体出場」だった。市大会を優勝し、迎

えた県中総体。準々決勝で敗北し、目標を達成できなかった。「初めての県中総体で緊張した。大事なところでミスを連発してしまった」（後藤）。「勝てる試合を落とした。相手は3年生ペアで、意地と底力を見せつけられた」（高橋）と振り返る。

県 8強に終わり、「新人戦は必ず県優勝」を合言葉に、二人は練習に打ち込んだ。優勝に向けて部活動だけではなく、スポーツ少年団、自主練習を重ね、本番に備えた。迎えた県中総体新人大会。順調に決勝まで勝ち進んだが、セットカウント3-4で惜敗、準優勝に終わった。「会場の雰囲気は飲まれ、チャンスボールをものにできなかった」（後藤）。「序盤テンポ良く点が取れ、勝てるのでは」と気が緩んだ。試合にうまく集中できなかった（高橋）と二人は唇をかむ。

栗山高広監督は「負けはしたが、よくやった。後衛の高橋は強く打ち込まれても、逆に強い球で打ち返せる。気持ちも強く、球を打つ技術も高い。前衛の後藤は、瞬発力や反応の速さなど、身体能力が高い。最近では考えてプレーをするようになり、急成長している。二人は前衛、後衛でそれぞれ、県1、2のプレーヤー。悔しさをばねに、都道府県対抗で上位入賞してほしい」とエールを送る。

2 年続けて県代表に選ばれた白鳥は「本年度の中総体で結果を残せなかった分、都道府県対抗は負け

られない」と力を込める。

白鳥も高橋・後藤同様、本年度は東北中総体出場を目標にしていた。7月の県中総体で4強に入り、東北中総体行きを決めた。2回戦で山形代表の中川・半田ペア（宮内中）と対戦。1セット目は競ったものの、2セット目以降、地力の差を見せられ、ストレート負けを喫した。白鳥自身、公式戦でのストレート負けは初めての経験だった。

相 手は2セット目から本気を出してきてきた。ボールスピード、コントロール、ゲームスピード、戦略など、全てに力負け、完敗だった。相手は3年生で、全中5位入賞ペア。現段階では、十分健闘したといえるが「あれぐらいにならないければ、全国では通用しない」と現状に満足しない。

高橋はるか監督は「白鳥は、さまざまな球種を持っており、それを打ち分ける高い技術を持っている。加えて大の負けず嫌い。勝つためには努力を惜しまない。本大会では、昨年の経験を生かし、上位を狙える」と目を細める。

都道府県対抗では「上位入賞（高橋・後藤）団体では優勝、個人では8強（白鳥）を目指す三人。それぞれが3月の本大会に向けて、日夜厳しいトレーニングに取り組んでいる。厳しいトレーニングも、選ばれた者の自覚があるからこそ。乗り越えた先には、三人の目指す結果が待っている。期待は高まるばかりだ。

「4Hでハッピーに」

登米市4Hクラブ

全国農村教育青年会議意見発表の部
東北地区代表 阿部善光



後列左から4番目が阿部善光さん、
同5番目が高崎大喜会長

第

48回東北農村青年会議岩手大会は2017年11月1日、岩

手県花巻市で開かれた。大会は、東北6県の農業青年を対象に、日頃の農業経営、農村生活で得た知識や技術、プロジェクト活動の成果を、相互に交換することを目的に毎年開催。

この席上で、本県代表として登米市4Hクラブの阿部善光さん、南の方町板倉さんが「挑戦〜I'm Ready! Do my Best!〜」と題し、意見発表。審査の結果、最優秀賞に選ばれ、3月に東京で開催される「全国農村教育青年会議」に東北地区代表として推薦された。意見発表の部での全国推薦は登米市初。阿部さんは「全国の舞台上に立てるのは光栄なこと。4Hクラブ

の先輩や仲間たちに、協力や刺激をもらえたから全国に行ける」と、支えてくれた人たちに感謝する。

阿部さんは、1年7カ月間、米国カリフォルニアの農業法人でイチゴ作りを学んだ。そこは、600人以上の従業員を雇用するなど、日本では考えられないレベルの大規模農業を展開。従業員は、米国人だけではなく、メキシコ人や中国人など多くの人が集まり、英語やスペイン語など多くの言語が飛び交っていた。「施設はオートメーション化、作業はマニュアル化され、農業というより工場で作業していた感じだった」。大規模農業に身を置いているうちに、気付いたことがあった。

日本には四季があり、寒いときは寒いなりに、暑いときは暑いなりに対応し、作物を栽培している。「米国の大規模農業はマニュアル頼み。マニュアルにない状況が発生すると、従業員は対応できない。日本の農家は、細かい状況変化に対応でき、栽培技術は非常に高い」。外から日本を見ることが、その強みに気付いた。

収穫量では欧米にかなわないが、味や衛生面での安全性など、品質の高さは世界トップクラス。「欧米を見てがっかりするのではなく、良さも強みを追求していけば、世界が相手でも勝負できる」「日本人は人との和を大切に。個人で勝負するのではなく、和をもって農家が輪になり、オールジャパンで農業をレベルアップさせる」という答えに行き着いた。これをまとめたのが「挑戦〜I'm Ready! Do my Best!〜」だ。

4Hクラブは農業青年クラブとも呼ばれている。日本農業を支える20〜30代の若い農業者を中心に組織。全国で約850クラブ、約1万3千人が加入している。農業経営課題の解決方法を検討したり、より良い技術を検討したりするためのプロジェクト活動を中心に、消費者などとの交流、地域ボランティア活動を展開している。

4Hとは「農業改良と生活改善に役立つ腕(Hands)を磨き、科学的に物を考えられる頭(Head)の訓練をし、誠実で友情に富む心(Heart)を



登米市4Hクラブでは、共に活動したい農業青年を募集中。詳しくは、担当阿部まで(電話番号:090(7937)5627)

培い、楽しく暮らし、元気で働くための健康(Health)を増進する」という、4つの信条の頭文字を取った総称。登米市4日クラブは、28人の会員で構成。しかし、3年前までは現在の半分ほどだった。「登米市農業発展には、若手農業者のつながりが必要」と、高崎大喜会長(米山町)の筆頭に、農業生産法人社員や新規就農者などに声を掛け、現在に至った。高崎会長は「人数が多いと意見も増え、活動の幅も広がる」とっこり。

活動は、毎月定例会を開き、農業情勢や経営の意見を交換。「クラブ員は、野菜、花卉や畜産などいろんな分野に取り組んでいる。それぞれの取り組みの中に、経営のヒントが隠れている」と、自らの経営や農業発展を模索する。また、イベントなども手掛け、本年度は南方町の桜祭りとコラボレートした。

食育にも力を注ぐ。7年前から、東和町の耕作放棄地でソバを作付け。収穫後は、登米幼稚園の園児たちとそばを打ち、収穫祭を開いている。クラブ員は「先輩から引き継いだ大事な事業。幼いときの体験は忘れない。農業が食をつなげ、食が人をつなげる。園児たちが大人になったとき、農業をつないでもらえれば」と、未来の農家の種をまいている。

クラブ員たちは笑顔で語る。「登米市は農業のまち。農業が元気になれば、まちも活気づく。4つの日で登米市をハッピーにしたい」。

「押さば押せ、前へ」

丸山相撲クラブ

第30回全日本小学生相撲優勝大会出場(佐々木開地)
平成29年度全国高校総合体育大会出場(下山謙信・大立目直希)



前列左が下山謙信、同右が大立目直希
後列左から5番目が佐々木開地

近年、丸山相撲クラブの活躍が目覚ましい。

昨年度は、下山謙信けんしん、米山町城内ち、(同クラブOB)、現小牛田農林高1年)が全国都道府県中学生相撲選手権大会に出場し、個人戦でベスト32に、本年度は佐々木開地かいち、南方町砥落(南方小4年)が、わんぱく相撲全国大会と、全日本小学生相撲優勝大会に出場するなど、県内屈指の強豪クラブとして名をはせている。

全日本小学生相撲優勝大会は2017年12月3日、東京都の両国国技館で開催、小学4年生以下の部に佐々木開地が出場した。佐々木の目標は、わんぱく相撲全国大会で果たせなかった「8強入り」だ。

1 回戦、関東ブロック代表の中澤陸士と対戦。

佐々木は145センチ、55キロと小4では決して小さくはない。しかし、中澤はそれを上回る150センチ、65キロ。相撲の勝負は、立ち合いで8割が決まるといわれる。対格差がある場合は、立ち合いで負けは敗北に直結する。

仕切りからの立ち合い。佐々木は反応が遅れ、中澤に胸から当たられ、左四つ

丸山相撲クラブメンバー	阿部 凌成
	遠藤 太貴
	佐々木 琉七
	遠藤 尚樹
	佐々木 開地
	武山 史琥
	千葉 優弥
	永谷 海翔
	石川 凜大
	永谷 南月希
丸山 敦生	

の体勢を取られる。寄り切られそうになりながらも体を入れ替え、首投げを打とうとする。中澤は、背後から押し出しを狙うが、佐々木は器用に体を入れ替えしのご。しかし、腰が高くなったところを差しにされ、押し倒して万事休す。目標の8強入りは消えた。

佐々木は「立ち合いで頭からぶつかれなかった。負けてすごく悔しい。全国8強を目指し、稽古を頑張る」とリベンジを誓った。熊谷聖昭きょうしやうコーチは「自分の相撲を取れなかったのは残念だが、よく頑張った。全国の土俵に2回も上がったのは、普段からの努力の成果」と、佐々木の活躍を褒めた。

県 高校相撲の名門、小牛田農林相撲部。昨年4月、丸山相撲クラブから下山謙信と大立目直希なほ、米山町追土地ちが入部した。

二人は、小3から同クラブで相撲を学んだ。熊谷



丸山相撲クラブは、冬の間、月2回ほど小牛田農林へ出稽古。伊藤監督は「部員が子どもたちの指導を担当。子どもたちへの指導は、部員が相撲や礼儀を学び直す良い機会」と語る。



丸山相撲クラブ

米山相撲協会として、長年地域の子どもたちに相撲の楽しさを伝え、心と体の健全育成に努めてきた。2016年に米山町出身の第3代横綱、丸山権太左衛門にちなみ、「丸山相撲クラブ」と名称を変更。同クラブでは、男女を問わずクラブ員を募集中。詳しくは、担当熊谷まで（電話番号：090(1934)2298）

コーチなどの指導の下、めきめきと頭角を現す。小6時には、互いに県大会で優勝する活躍を見せた。二人とも中学進学時には「絶対に小牛田農林に進学する」と決意していた。中学で、下山は柔道部、大立目は陸上部で、パワーアップのために砲丸投げを選ぶ。それぞれ相撲との二足のわらじを履いた。

憧れの「農林相撲部」は二人の予想を超えていた。「ぶつかり稽古一つとつても、中学とは比べ物にならない。3分も続けると息が上がった」と下山。「自分は体の線も食も細い。稽古もだが、多くの量を食べることがきつい。しかし食べることも大切な稽古」と大立目。

それぞれが厳しい稽古を乗り越え、昨年8月に開かれた南東北インターハイには、下山が個人と団体に出場、大立目が団体補欠メンバーに選ばれた。下山は、個人予選を2勝1敗で突破する。決勝トーナメントは、南宇和（愛媛県）の佐々木と対戦。立ち合いで先手を取られ、押し出して敗れる。

団体予選は2勝1敗で突

破し、迎えた決勝トーナメント初戦。岩手の強豪平館との隣県対決。小牛田農林は、あと一歩まで押し込むも、勝利に届かず0-5で涙を飲んだ。

下山は「この結果に満足していない。立ち合いを磨き、得意の四つ相撲に持ち込めるよう稽古を積む。次のインターハイで個人、団体どちらでも上位を目指す」、大立目は「補欠はあくまで補欠。来年度は必ずメンバー入りする」と闘志を燃やす。

伊藤裕之監督は「下山は、上背と柔道で身に付けた投げの技術が武器。そこに相撲の「押し」が加われば、全国での活躍が期待できる。大立目は、入部後10キロ以上体重を増やしてきた。強い気持ちを持っていてるので、これに技と体が付いてくれればすぐにメンバー入りできる」と目を細める。

相撲の極意は「押しさば押し、引かば押し」。どんな場合でも引いてはならない。全身全霊を込めて、ひたむきに押していく。大横綱、丸山権太左衛門が見守る地で、クラブ員たちはひたむきに前進し続ける。

第15回宮城県選抜チーム交流大会

（県中学校体育連盟野球専門部主催）は2017年11月11、12の両日、仙台市民球場などで開かれ、登米市選抜が優勝し、本年3月に開かれる「楽天イーグルス杯東北中学校選抜野球大会」（以下、東北大会）への出場権を手にした。

登米は初戦で大崎地区選抜と対戦。先発は千葉（道）。大きく落ちるカーブとスライダーを武器に、打たせて取るタイプだ。同日は強風が吹きつけ、試合が何度も中断する最悪のコンディション。

千葉（道）は、強風の影響から制球に苦しむ。四球で立て続けに走者を出したところに適時打を許し、初回2点を献上。1回裏、登米は相手投手の切れのある直球と変化球に苦しんだが、失策とボークで1点を返した。

2回は2点を追加され、1-4に。その裏、大崎は投手を交代する。この大会は、規定で投手を3人使わなければならない。ここで流れが変わる。6番及川が右前打で出塁。自慢の足

「熱い冬」超え頂上へ

前列左から3番目が伊藤拳副将、
同4番目が及川凌平主将

登米市選抜



で3盗を決めた。「良い球を投げるが、マウンドさばきはうまくなかった。プレッシャーを掛ければ、点を取れると思った」と、及川はリードなどでかく乱。相手投手のボークで、1点を返し2-4とした。

2点差となり、ベンチは控え、コーチ陣が逆転ムードを盛り上げる。そして5回裏、相手の失策やミスを逃さず、打線が畳みかけて8点を追加。試合を決めた。

相田慎也監督は「初戦の緊張に加え、強風の悪環境に、選手は硬くなっていった。気持ちで負けると、試合も悪い流れになる。ベンチが選手たちを鼓舞し、うまく乗せてくれた。『全員野球』でつかんだ勝利」、及川凌平主将は「苦しい試合だったが、全員が勝利を諦めなかった。技術より気持ちで勝った」と振り返る。

準決勝は、仙台南地区選抜と顔を合わせた。1回戦勝利の勢いをそのままに、3-2で勝利。決勝に駒を進めた。

決勝の相手は、仙台地区選抜。過去14回で、3回の最多優勝回数を誇る強豪だ。相田監督は「ここまで来た

ら、後はやるだけ。気持ちの強いほうが勝つ」と選手を送り出した。

1回裏、登米は2番伊藤が中前打で出塁。3番佐藤(雄)が野選で、1死1、3塁に。4番阿部が1ゴロで倒れる間に、伊藤が生還し先制した。この後、2点を追加し3-0に。序盤のリードで、選手たちは伸び伸びとプレーし、7-1で仙台地区を破った。

登 米市選抜の優勝は10年ぶり2度目。及川主将は「お世話になった人たちに、最高の恩返しができた。短期間で、選手間の信頼関係を築くことは難しかったが、最高のチームになった」とっこり。相田監督は「選手、ベンチが一体となり、盛り上げた。勝ちを諦めなかったことが、この結果につながった」とほほを緩める。選手、監督ともに、強豪を破つての優勝に喜びもひとしお。

仙台市で開かれる東北大会には、登米市選抜と宮城県選抜が出場する。

「今年のチームは、走、攻、守が高いレベルでバランスが取れている。投手はタイプの違う3人がそろい、打

第15回宮城県選抜チーム交流大会優勝

登米市選抜メンバー

氏名	所属	氏名	所属
佐藤 蓮	佐沼	日野 太陽	津山
千葉 道斗	佐沼	小橋 生英	津山
佐々木 歩夢	中田	佐々木 麻珠	豊里
佐藤 雄飛	中田	伊藤 拳	豊里
渡邊 東治	南方	小野寺 一沙	新田
千葉 春人	南方	佐藤 翔馬	新田
及川 凌平	米山	首藤 立樹	東和
阿部 由宇希	米山	松浦 奎大	東和
佐藤 璃音	登米	阿部 一颯	石越
佐藤 大樹	登米	佐々木 大成	石越



線は切れ目がない。足のあたる選手が多く、どこからでも点数が取れる。東北ナンバーワンを十分狙える」と、相田監督は目を細める。

「メンバーは、市内各中から実力者がそろって頼もしい。その実力者たちが、裏方に回っても嫌な顔せず、しっかりと役割を果たしている。実力もチームワークもナンバーワン」と及川主将は胸を張る。

伊 藤と佐藤(雄)は、宮城県選抜に選ばれており、東北大会には、市選抜から出場しない。「このチームで出場できないのは寂しいが、やるからには優勝を目指す」と伊藤副将。「拳と雄飛が抜けるのは痛い。抜けた穴は『全員野球』で埋める。県選抜に勝って優勝する」と意気込むメンバーら。東北大会に向けて、合同練習会が再開。守備の連携などを中心に、レギュラー争いも活発化している。

東北大会はトーナメント制。同県チームは、反対の山に振り分けられる。市選抜と県選抜が対戦するのは決勝の舞台だけ。頂上決戦を目指し、20人の球児は「暑い冬」を過ごしている。

伝統野菜の良さ知る

東和地区で伝統野菜給食

市東部東和学校給食センターは11月30日、東和地区の4小中学校の給食で、伝統野菜の「よめごささげ」を提供しました。

よめごささげは、1匁ほどの赤い豆で、昔は汁の具として食べられていましたが、食習慣の変化により、生産農家が減少。現在は、10戸ほどの農家が生産するにとどまっています。給食では、東和町米川の鎌田大地さんが生産したものを、甘い煮豆にし蒸しパンに加工。授業で伝統野菜について学んだ米谷小6年の及川瑠奈さんは「甘くておいしい。多くの人たちに、登米市の伝統野菜を知ってほしいです」と話していました。



おいしそうに蒸しパンを食べる児童ら。児童らの発案で実施された伝統野菜の給食化に、みんな満足げでした。

全国のはっと味競う

中江公園ではっとフェス

第14回「日本一はっとフェスティバル」(実行委主催)は12月3日、迫中江中央公園で開かれ、市内外から過去最高の約2万9千人が訪れました。

福岡県篠栗町など、全国からわがまちの自慢の「はっと」を提供する33店舗が出店。来場者らは、創意工夫された味に舌鼓を打ちました。購入者の割りばし投票で決まる「はっと大賞」には、本市のチャチャワールドいしこしの「牛すじはっと」が選ばれました。岩手県一関市から訪れた森本綾菜さんは「4年連続で来ています。カキはっとがお気に入りです。毎週食べています。カレーのもおいしそうですね」とほほを緩めていました。



県内だけではなく、山形県や岐阜県などからも出店。登米市では味わえない珍しい「はっと」が多数並びました。

魅力ある地域目指し

南方で地域づくり発表会

「地域づくり事業事例発表会」は12月10日、市役所南方庁舎で開かれ、市内コミュニティ組織、市民活動団体関係者や市民など約100人が参加し、より良い地域づくりに向けた取り組みなどを学びました。

事例発表会は、米川、石森、石越、東郷の4コミュニティ組織が、それぞれの地域づくりや事業の取り組み状況などを発表。参加者らは、活動の手法や地域との関わり方などを学び、課題や問題点などの情報交換をしました。佐沼地区コミュニティ推進協議会の三浦智さん(44)は「この発表会で学んだことを、地域に持ち帰り実践したい」と意気込んでいました。



発表者はスライドなどを使い、効果的に発表。石森地区は、地域の買い物事情の課題や対策などを紹介しました。

火災ない年末年始を 特別警戒防火指導を実施

年末年始消防特別警戒の一環とした防火指導は12月24日、イオンタウン佐沼で行われ、市民に防火意識の向上を呼び掛けました。

年末年始の防火指導は、火を取り扱うことが多く、火災発生の危険性が高まる時季であることから、市消防本部で毎年実施。当日は、熊谷市長と消防団、婦人防火クラブなど消防関係者ら18人が「年末年始消防特別警戒中です。火の用心お願いします」と声掛けをしました。両親と訪れた赤間椿さん(9)＝豊里町下町＝は「火事を出さないよう、ヒーターの前に物を置きません。火の取り扱いに気を付けます」と注意を誓いました。



消防関係者やマスコットキャラクター消太くんが、注意喚起のリーフレットなどを配り、火の用心を呼び掛けました。

安全安心に向け決意 指導隊など出初式を開催

交通安全指導隊(佐藤養一隊長)、防犯指導隊(須藤健治隊長)と市消防団(佐々木敏朗団長)は、平成30年の出初式をそれぞれ実施しました。

交通安全指導隊と防犯指導隊は1月6日、中田総合体育館でそれぞれ実施。新年に当たり、市民の安全安心を守る思いを新たにしていました。

消防団の出初式は1月7日、市消防防災センターで実施。消防団員約千人が九つの支団ごとに隊列を組み、登米祝祭劇場から防災センターまで力強く行進しました。消防ポンプ車を使った放水訓練や消防訓練なども披露されました。



火災や特殊詐欺などの犯罪、飲酒運転や交通死亡事故ゼロに向けて、関係機関と連携し活動していくことを誓いました。

女性の時代を映す鏡 記念館で女子コミック展

第57回特別企画展「ガールズコミックヒストリー展」は10月28日から、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開催されています。

ガールズコミックヒストリー展は「少女マンガは女性の時代を映す鏡」という視点で、日本の少女マンガ・女性マンガ界を牽引してきた手塚治虫氏、石ノ森章太郎氏や里中満智子氏など、9人の作品の原画など約100点を展示。岩手県奥州市から訪れた千葉勝彦さん(61)は「年に1、2回来館します。幼い頃、手塚治虫などが描いた少女マンガを読んでいたもので、すごく懐かしい」と笑顔を見せていました。期間は1月28日まで。



作品は、1950年代、70年代、90年代から現代までの3部構成。石ノ森氏が描いた美女10人の等身大パネルも展示されています。

Information
01

災害時の情報を聞き逃さない
緊急告知ラジオを貸与します



イメージデザイン

ます。市から緊急情報を流す際は、自動的に電源が入りラジオが起動します（自動起動した場合は、放送終了後使用前の状態に戻ります）。

貸与対象は

市内に住民登録がある世帯に、1台ずつ貸与します。申し込みは不要で、受け取り時に市で準備した書類に必要事項を記入いただきますので、ご協力をお願いします。

配布予定日、配布方法について

2月下旬から、順次配布を予定しています。市の委託業者が各世帯を訪問し、受信状況を確認の上、配布します。配布業者は、身分証を所持しています。なりすまし詐欺の疑いがある場合は、身分証を提示させていただきます。

市が貸与する緊急告知ラジオは、コミュニティFM局「はっとエフエム」の電波を活用し、緊急情報などを放送し

【申し込み・問い合わせ】総務部防災課（防災危機対策係）
☎02220(22)2130

種別	放送内容例	自動起動	音量	その他
緊急告知	避難情報、緊急地震速報、ミサイル発射情報	する	最大音量	緊急情報のため、設定した音量にかかわらず最大音量で放送されます。
一般告知	火災発生情報、台風などへの注意喚起	する	任意設定	各世帯で任意に設定した音量で放送されます。
通常放送 (ラジオ番組内)	市からのお知らせ	しない	任意設定	平日は朝8時、夕方6時、休日は朝9時と正午に、はっとエフエム番組内で放送しますので、電源スイッチを入れてお聞きください。

Information
02

サービス向上のため
水道モニターを募集



業所水道管理課に提出するか、郵送のいずれかでお申し込みください

【応募締め切り】2月28日(水)まで

【申し込み・問い合わせ】水道事業所水道管理課（経営管理係）

〒987-10702 登米市登米町寺池目子待井381番地1

☎02220(52)3313

市は、水道事業に市民の皆さんの意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すために、水道モニターを募集します。

【定数】20人
【資格】①20歳以上で市内在住
②水道を使用している
【任期】2年間
【内容】①水道事業に関する意見や感想などを随時提出②モニター会議への出席③水道についてのアンケートの配布回収や事業への協力④漏水を発見した際の水道事業所への通報

【応募方法】①住所②氏名③生年月日（年齢）④電話番号を任意の用紙に記入し、水道事

ブラスター
水道の応援団も随時募集中

水道事業所では、水道モニターのほか、市の水道事業について理解を深め、取り組みに協力いただける水道の応援団「水道ブラスター」を随時募集しています。詳しくは、水道事業所ホームページをご覧ください。



Information
03

4月1日から燃やせるごみ袋価格を値下げ

市は、市民皆さんのごみ処理費用の負担軽減のため、「燃やせるごみ指定袋」の価格を次の通り改定します。

【改定日】4月1日

【注意事項】現在使用している燃やせるごみ指定袋(大50円・小35円)の差額は精算しませんが、計画的に購入いただきますようお願いいたします。また、現在使用中のものは4月以降も使用できます。

【問い合わせ】環境事業所クレーンセンター
☎0225(76)0102



種類	改定前 (現在)	改定後 (4月から)
燃やせるごみ指定袋 (大)	40 リットル 50 円 (10 枚入り 500 円)	40 リットル 30 円 (10 枚入り 300 円)
燃やせるごみ指定袋 (小)	15 リットル 35 円 (10 枚入り 350 円)	20 リットル 20 円 (10 枚入り 200 円)

*燃やせないごみ指定袋および埋立ごみ指定袋の価格は変更ありません。

Information
04

あなたの声を市政に 市政モニターを募集

市は、市政に市民の意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すため、市政モニターを募集します。

【定数・任期】20人以内・1年間

【資格】①20歳以上で市内に1年以上住んでいる②地方公共団体の職員ではない③モニ

ターの職務を積極的に履行できる

【内容】①市政に対し、建設的な意見や要望などを随時提出②モニター会議(年3回程度)への出席③市政についてのアンケート調査などへの回答④市長から出席の要請がある会議などへの出席

【応募方法】①住所②氏名③生

年月日(年齢)④電話番号を任意の様式に記入し、市役所迫庁舎(2階)の総務部市長公室(広報広聴係)まで持参するか、電子メール、郵送のいずれかでお申し込みください

【応募締切】2月16日(金)まで(当日消印有効)

【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
〒987-10511 登米市
迫町佐沼字中江二丁目6番地
1

☎0220(22)2090
✉koho@city.tome.niyagi.jp

Information
05

結婚活動支援事業 受託事業者を募集

「登米市結婚活動支援事業」の受託事業者を、次の通り公募型プロポーザル方式で募集します。

【主な内容】①自分磨きセミナーの開催②独身男女の交流イベントの開催③都市部(仙台圏)の結婚相談事業所等との連携イベントの開催④結婚相談および啓発活動の実施

【委託契約期間】平成30年4月1日〜平成31年3月31日まで

【応募資格】市内に本社または

事業所を置き、委託業務を効率的に実施できる法人格を持つ民間企業およびNPO法人など

【選定方法】提出された企画提案書により、審査委員会で受託事業者を決定します

【提案書の提出期限】2月16日(金)午後5時まで

【留意事項】公募型プロポーザルに関する経費などは、応募者の負担となります
※業務に関する仕様書、応募

要件、企画提案書などの詳しい内容は、市ホームページからダウンロードしていただくか、電話またはメールでお問い合わせください。

【問い合わせ】企画部市民協働課(地域振興係)
☎0220(22)2173

✉shiminkyodo@city.tome.niyagi.jp
HP: http://www.city.tome.niyagi.jp/oshrase/katsudo/konkakat.html

所得の申告相談が始まります

平成30年1月1日現在、市内に住所があり、次に該当する人が対象となります。

申告が必要な人

平成29年中に所得があり①勤務先から源泉徴収票を交付されていない人②勤務先で給与の年末調整をしなかった人③給与所得のほかに、農業や営業などの各種事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があった人

附表提出のみの申告

次のいずれかに該当する場合は、申告書附表を提出することで申告したことになります。①収入がまったく無かった(他市町村にいる家族の扶養になっっているなど)②収入が障害者年金、遺族年金、失業給付などの非課税所得だけ

※申告書附表は「所得の申告相談について(ご案内)」に添付しています。必要な項目を記入し、各申告会場、または各総合支所市民課に平成30年3月15日(木)まで提出してください。税務署(青色申告者、会計事務所に依頼する

人を含む)や国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告する場合は、市役所での申告は必要ありません。

※地域によって申告相談日が異なります。申告日程や申告相談時に必要なものについては、各世帯に配布されている「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください。

日曜日の申告相談

申告期間中、各申告会場の日曜日(1日だけ)の申告相談を実施します。受付時間は、各会場とも午前が8時45分から11時、午後は1時15分から3時30分までとなります。

日曜日の申告相談の日程は、申告会場ごとに異なりますので「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください。

事業所得について

事業所得など(営業所得・農業所得・不動産所得)がある人は、帳簿などの記帳・保存が義務化されています。収支内訳書などを作成し、申告の際にご持参ください。

税務署で申告をお願いします

次のいずれかに該当する場合は、税務署で申告をお願いします。①青色申告をする②過年分(平成28年分以前)の申告をする③収用以外で土地、建物など不動産を売却した④株式や先物取引所得がある⑤繰越損失の申告をする⑥住宅借入金等特別控除の適用を受ける

⑦相続税法対象年金の申告をする⑧消費税の申告が必要⑨初めて営業、不動産の申告をする

また、死亡しても確定申告が必要人は、税務署にご案内することになりますので、ご了承ください。ご不明な点は、事前に総務部税務課までご相談ください。

【問い合わせ】総務部税務課(市民税係)
0220(22)2163

税務署からのお知らせ 申告は自分で作成、お早めに

佐沼税務署の申告書作成会場は、佐沼税務署1階特設会場です(開設期間前は申告書作成会場を設置していません)。また、少ない職員数での対応となり、長時間お待ちいただく場合がありますので、会場開設期間中にお越しください。

【開設期間】平成30年2月16日(金)～3月15日(木)

【受付時間】午前9時～午後4時(提出は午後5時まで)

【開設時間】午前9時～午後5時

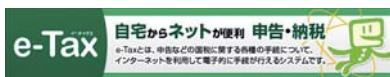
※土・日曜は開設していません。申告書作成会場の混雑状況によっては、早めに相談受付を終了する場合がありますのでご了承ください。申告書や申請書などにはマイナンバーの記載が必要です。

【問い合わせ】佐沼税務署 ☎0220(22)2501

確定申告は便利なe-Tax(電子申告)をご利用ください

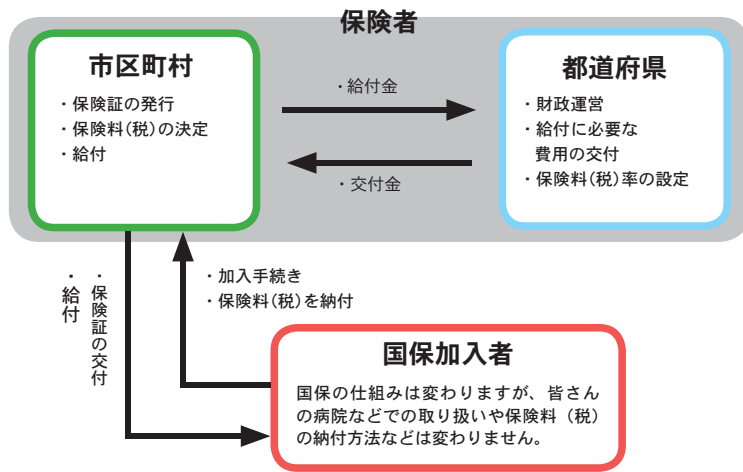
所得税や贈与税の申告については、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、e-Tax(電子申告)で送信できます。

確定申告期間中なら24時間、土・日曜日、祝日も申告書提出が可能。また、税制改正に対応した自動計算機能で、計算誤りのない申告書を作成できます。



[HP] <http://www.e-tax.nta.go.jp/>

平成 30 年度からの国保の仕組み



国保加入者の皆さんへ

- ①制度の変更で、皆さんが手続きをする必要はありません。
- ②現在使用している保険証は、記載されている有効期限まで利用できます
- ③保険の変更や給付の申請などは、今まで通り各総合支所の窓口で手続きできます
- ④宮城県内に引っ越した場合、引っ越し前と同じ世帯であることが分かれば高額療養費の多数該当が引き継がれます
※多数該当とは、当月を含む過去12カ月以内に高額療養費に該当した場合、4回目から自己負担額が軽減される制度です。

北條敏夫さんが人権擁護委員に

北條敏夫さん＝登米町＝が1月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。人権擁護委員は、私たちのまちの身近な相談パートナーです。毎日の生活を営んでいく上で、これは「人権問題ではないか」「法律が分からないので困っている」ときは、一人で悩まずご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られますのでご安心ください。

【問い合わせ】
仙台法務局登米支局（総務係）
☎0220(52)2070

藤井敏和副市長が退任

藤井敏和副市長が12月31日に退任しました。藤井氏は、平成23年11月1日から6年2カ月にわたり本市の副市長を務め、東日本大震災からの復興と市勢発展に尽力されました。今後副市長は1人体制となります。



現在の国民健康保険は、市町村ごとに運営されていますが、平成30年4月からは、都道府県と市町村が共に担うこととなります。この10年間で、70歳以上の高齢者数と国民医療費は1.3倍となりました。また、団塊の世代が全員75歳以上となる平成37年には、医療費の総額が61.8兆円になると見込まれています。

このような背景から、県と市町村の共同運営と国の財政支援という新たな仕組みにし、国保財政を安定化。国民皆保険を将来にわたって守り続けることができます。平成30年度からの制度見直しにご理解、ご協力をお願いします。
【問い合わせ】 市民生活部国保年金課（保険給付係）
☎02220(58)2166

市は、防火基準などに適合した施設に「表示マーク」を交付しています。12月14日、市内6つの宿泊施設が「表示マーク（銀）」を3年連続して受け、表示基準に適合していることから「表示マーク（金）」を交付しました。交付された施設は、ホテルニューグランドヴィア、ホテルルートイン登米、ビジネスホテルサンフレックス、ホテルサンシャイン佐沼（追町）、ホテルジュピター（南方町）やホテル望遠閣（登米町）です。

交付された施設は、表示マークを建物内などに掲示することで利用者に、より安全な基準を満たす施設であることが分かります。
【問い合わせ】 消防本部予防課（予防建築係）
☎02220(22)1900



Information
07
平成30年4月から
国民健康保険制度が変わります

Information
08
より安全な施設に適合
「金」の表示マークを交付

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



将来に向けて一層の活躍期待

「登米市スポーツ少年団迫支部優良団員表彰式」(同支部主催、阿部正一支部長)は12月7日、ホテルニューグランヴィアで開かれ、加盟する28団体のうち23人の優良団員に表彰状が贈られました。

新田中3年野球部の小野寺駿介さん＝迫町小友＝は「スポーツを通じて身に付けた心と体を生かし、何事にも一生懸命取り組んでいきます」と、受賞者を代表して保護者や指導者に感謝の気持ちを伝えました。

いざというときに応急手当を

「救急・応急手当訓練研修会」(登米支部婦人防火クラブ主催、後藤久美子支部長)は12月8日、登米公民館で開かれ、地区役員約20人が参加しました。

研修会では、災害などでけがをした場合を想定し、応急手当を訓練。身近にあるハンカチやタオルを使った止血法、災害時に活用できる簡易サンダルや簡単ツナ缶ランプなどの作り方を学びました。参加者は「普段からの備えが大切」と救命救急の知識をより一層高めました。

登米



東和



東和陶芸愛好会が車いす寄贈

「東和陶芸教室」(東和町陶芸愛好会、東和教育事務所主催)の閉講式は12月16日、東和陶芸場で開かれ、受講生など29人が出席しました。

閉講式では、講師の笠政彦さんが受講生の作品を講評。受講生らは自分の成長に手応えを感じていました。愛好会は、10月に開催された「東和の秋まつり」に出店。昨年に引き続き、体の不自由な人のために、売上金の一部から市に車いす1台を寄贈しました。

災害に備え日頃から一致団結

「中田支部婦人防火クラブ大会」(同支部主催、佐藤千賀子会長)は12月3日、中田総合体育館で開かれ、クラブ会員など約600人が参加しました。

大会は、消防署員指導のもと、人形を使った心肺蘇生トレーニング、4地区対抗の消火バケツリレーと防災クイズを実施し、総合得点で石森地区が優勝しました。参加者は、会員相互の親睦を深めながら防災意識を高め、有事に備えて災害時の行動を再確認しました。

中田



豊里



新年も良い年願いしめ縄作り

老人クラブ「禄寿会」(豊里町ニツ屋、栗村^{みとし}太会長)の「しめ縄作り」は11月から12月にかけて実施し、新年を迎える準備をしました。

しめ縄は、地元農家が作付けした餅米「みやこがね」のわらを使用。会員らは作業を分担しながら、ゴボウ締めや玄関、鳥居用の3種類約460本を作りました。鳥居用のしめ縄は、津山町の柳津虚空蔵尊や迫町の羽黒神社に寄贈。新年も良い年であるようにと、願いを込めて飾られました。

姉妹都市マラソンで交流深め

「第25回扇状地マラソン | Nにゆうぜん」は11月19日、姉妹都市の富山県入善町で開かれ、登米市内の小・中学生16人の交流団員が出場しました。

マラソンは、5^{キロ}小学生女子の部に出場した米山中2年の千葉由香^{ゆか}子さん＝米山町六軒屋敷＝が優勝、そのほか中学生2人が入賞し、団員全員が完走。翌日は、入善小学校を訪問し、マーチングバンドの演奏などで温かいもてなしを受け、ゲームなどで交流を深めました。

米山



石越



年末年始の防犯対策呼び掛け

「一般家庭防犯診断」(石越地区防犯協会主催、稲辺^{かずまさ}一勝会長)は12月15日、石越町駅前地区で実施され、防犯関係団体が各家庭を訪問しました。

防犯診断は、市民の防犯意識向上が目的。佐沼署長根駐在所長や石越駅前駐在所長らの協力のもと、各戸を訪問しました。関係者らは、防犯対策の重要性や、野外に置かれた物が犯罪に使われる可能性があることを説明し、年末年始の防犯強化を呼び掛けました。

地域伝統の民謡と礼儀を学ぶ

ふるさと教育「民謡・礼儀作法教室」(南方中学校、南方教育事務所主催)は12月13日、南方農村環境改善センターで開かれ、南方中3年生72人が参加しました。

教室は、民謡歌手の佐藤寛^{かん}一さん＝南方町北本郷＝と舞踊師範の鈴木智栄子^{ち栄子}さん＝南方町新高石＝が講師を務め、民謡と礼儀作法を実習。生徒は、民謡で地域に伝わる文化を知り、姿勢やお辞儀の仕方などに戸惑いながらも、より良い人間関係を築く礼儀作法に真剣に取り組んでいました。

南方



津山



牛乳や乳製品料理で生涯骨太

「生涯骨太クッキング教室」(食生活改善推進員協議会津山分会主催、阿部^{あべ}則子^{のりこ}分会長)は12月12日、津山老人福祉センターで開かれ、26人が食の大切さを学びました。

教室では、チキン南蛮タルタルソースがけ、切り干し大根のミルク煮、牛乳わらびもちを実習。牛乳や乳製品は、カルシウム補給や減塩効果があることを学びました。雪印メグミルク協賛の「骨の健康測定」も実施。参加者全員が、ロコモ体操で楽しく体を動かしました。

一般向け

子ども向け

PICKUP-04 「自分を休ませる練習」



矢作 直樹／著
東大病院救急医療の現場で15年。人間の生と死に向き合ってきた医師が、ストレスを抱え、生きる人に、心と体を大切にする暮らしを紹介。

PICKUP-05 はじめてでも必ず編める！ 「かわいいかぎ針編み小物」



リトルバード／編
かぎ針編みで作るコースターやストールなど、かわいいアイテム102作を紹介。初心者でも簡単に編めます。完成までのプロセスが分かりやすいカラー写真を多数掲載。

PICKUP-06 「龍の右目」



吉川 永青／著
伊達三傑の一人とも数えられた伊達成美。文禄の役から帰参後、政宗の元を離れて謎の出奔をした意図とは。天下取りを目指す政宗を支えた男を描いています。

PICKUP-01 小学校では学べない 「一生役立つ読書術」



齋藤 孝／著
受験生や社会人になっても使える、最強の読書術を紹介します。これを読むだけで「読書の魔法使い」に。著者お勧めの本の70冊のリストも付いています。

PICKUP-02 「くまのプーさん」



A.A.ミルン／作、柏葉 幸子／編
おかしな事件を引き起こすプーさん。みんなに愛され、楽しく過ごしていましたが、ある日恐ろしいピンチが。小説でしか語られない感動が詰まった1冊です。

PICKUP-03 「だれのこどももころさせない」



西郷 南海子／文、浜田 桂子／絵
「今日の夜、戦争にならない？」とこの子どもの言葉から生まれた絵本。戦争の不安におびえる子どもに読んで安心させたいという母親の願いを伝えます。

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

「徳 治昭童画展～ほっこりワールド～」を開催します

【開催日時】1月31日(水)～2月4日(日)▶午前10時～午後5時

【場所】中田生涯学習センター「市民ギャラリー」

【観覧料】無料

【ワークショップ】2月4日(日)

▶「指でらいおんサンを描こう」▶午前10時～11時30分▶参加費無料▶定員30人▶申し込み締め切り：1月25日(木)▶対象者：どなたでも参加できます(小学3年生までのお子さんは、付き添いが必要です)

※詳細はお問い合わせください

【問い合わせ】中田生涯学習センター

☎ 0220 (34) 8081

童画家・フリーイラストレーターとして活躍している徳治昭先生の作品を展示します。皆様のご来場をお待ちしています。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 迫 図書館 ☎ 22-9820
登米図書館 ☎ 52-5330
中田図書室 ☎ 34-8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

12月20日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



遠藤 芽生ちゃん
(迫町大綱南)



亀井 彩芽ちゃん
(迫町上沢)



高木 里紗ちゃん
(迫町東表)



千葉 絢斗くん
(迫町鉄砲丁)



千葉 愛夢ちゃん
(迫町西館)



千葉 愛瑠ちゃん
(迫町西館)



千葉 元気くん
(迫町三方島)



星 明奈ちゃん
(迫町品の浦)



高橋 祥蘭ちゃん
(登米町白野渡)



半澤 里奈ちゃん
(登米町駅前)



主藤 晴夢くん
(豊里町下町)



高橋 環太くん
(豊里町横町)



尾形 陸くん
(米山町六軒屋敷)



只野 柚乃ちゃん
(米山町大又)



中野 愛南ちゃん
(米山町粟ヶ崎)



芳賀 亜紗美ちゃん
(米山町新町)



荒 郷琉くん
(南方町釜)



佐々木 駿太くん
(南方町大袋)



高橋 侑誠くん
(南方町北本郷)

むし歯がなかった子は、市内6地区で
24人中19人でした

むし歯や歯周病は生活習慣病です

～2月は全国生活習慣予防月間～

むし歯や歯周病は、食事、ストレスや喫煙など、日頃の生活習慣と密接な関わりがある生活習慣病です。

これらの予防のためにも、歯磨きはもちろんのこと、自身や家族の生活習慣を見直しましょう。

健康な生活を送るための生活習慣

- ①野菜を十分取りましょう
- ②よくかんでゆっくり食べましょう
- ③適度な運動をしましょう
- ④塩分を取り過ぎないようにしましょう
- ⑤喫煙・肥満は要注意です
- ⑥糖尿病や血圧の管理をしっかりしましょう
- ⑦快眠を心掛け、ストレスをためないようにしましょう
- ⑧お酒と食事の量はほどほどの量が心がけましょう
- ⑨定期的な歯科健診を受けましょう

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

活き生き健康大使
はっトン



「健康に暮らすため、
気を付けるんだトン」

いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳



小林 はつ子さん

(米山町・猪込)

大正6年12月10日生まれ

登米町新町出身のはつ子さん。夫、正さんは短台地区入植者で、3畝の田んぼを作付け。家族総出で、田んぼに向かう日々を過ごしました。

最近、当時を思い出して「この手はうんと稼いだ」と、長女豊子さんに語りかけます。豊子さんが「よく壊れなかったね」と、返事をする「ほんだねえ」とにっこり。

現在は秋風園に入所。豊子さんは「働きどおしだったから、穏やかにのんびりと長生きしてほしい」と話していました。

武山 愛実さん(23)

たけやま・まなみ
登米町・遠見台

★**身長と血液型** 164センチでB型です。

★**現在は** 市内の飲食店で働いています。高校卒業後、事務職を考えていましたが、人と触れ合う仕事が向いていると先生に言われ、今の会社に就職しました。クリスマスやお正月も通常営業で大変なことも多いですが、食べに来てくれたお客さんが笑顔になってくれるとうれしくなります。毎日、楽しみながら仕事をしています。

★**自分の性格** マイペースな性格だと思います。周りからは、お人よしと言われることも。典型的なB型の取扱説明書に当てはまるのかな。

★**趣味は** 自宅や車の中でよく音楽を聴いています。去年は、県内外問わず好きなバンドのライブによく行きました。それと、東京ディズニーランド好きで、毎年3回は行っています。

★**理想の男性像** 身長が高くて、同じ趣味の人がいいですね。

★**休日は** 休みが合えば、友達と買い物や映画に行きます。映画もやっぱりディズニーを見ることが多いです。ディズニー作品は癒されますね。

★**今やってみたいこと** 長い休みがとれたら、韓国に行きたいです。民族衣装を着てみることも一つの憧れ。以前は苦手でしたが、最近は辛いものも好きになってきたので、韓国料理にも興味があります。

★**登米市について一言** 外を歩いていると、知らない人でも気軽にあいさつをしてくれるので、都会にはない良さがあるまちだと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

工藤 愛加さん

くどう・あいか 石越小5年
石越町・遠沢

犬や猫を幸せにしたい

私の将来の夢は、犬と猫の保護施設で働くことです。

動物が好きなので、以前まではペットショップで働きたいと思っていましたが、売るよりも助けたいという気持ちが大きくなりました。

それは、ある本を読んだことがきっかけです。その本を読み、ペットを捨ててしまう飼い主がいることを知りました。

私にはそんなことは絶対できません。最後の最後まで世話をすることが、飼い主の責任だと思います。

私は、捨てられたり、処分されたりするペットがいなくなるように、犬や猫を幸せにしていきたいです。

Child

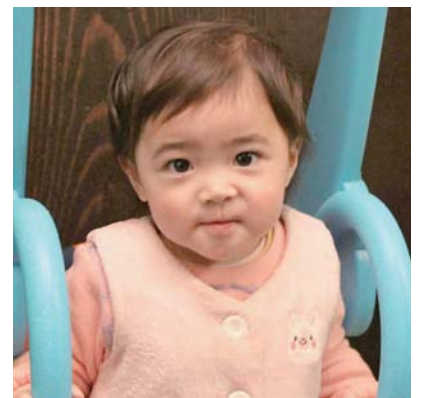
わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



ニコニコ笑うこの笑顔が、家族みんなの宝物です。

阿部 叶愛ちゃん (10カ月)
2017年3月6日生まれ
米山町・畑崎
司さんの長女



外で遊ぶのが大好きな、元気いっぱいのお姉ちゃん。率先して、弟のお世話を手伝ってくれてありがとう。

渡辺 心愛ちゃん (1歳)
2016年6月16日生まれ
東和町・米谷9区
仁さんの長女

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



佐藤 哲夫さん (71)
おつ 哲夫さん (71)
えり 衿子さん (70)
石越町・第7
1971(昭和46)年11月入籍

楽しみを持って日々の生活を

★二人のなれ初めは

【哲夫】二人とも教師をしてながら、柳津中(現津山中)に転任したときに知り合ったよ。

★お互いの性格は

【衿子】私は細かいことを気にする性格。お父さんはよく言えやおおらかだけど、どんな勘定するような性格かな(笑)

【哲夫】お互い持っていないどこに引がれたのがもな(笑)

★結婚当時の思い出は

【衿子】仕事で忙しかったけど、新婚旅行は京都に。テレビで野球観戦をしていたお父さんの手を引っ張って、寺巡りをしたの思い出。

★現在の楽しみは

【哲夫】3年連続で教え子の還暦祝いに招待を受けてるよ。何もしてないけど、忘れずに呼んでもらえるのがうれしいね。

【衿子】絵を描くことと音楽かな。家族や友人と一緒に、デイサービスなどで演奏しているの。生涯学習は、日々の生活の楽しみにつながってると思う。

★夫婦円満のコツは

【哲夫】お互い干渉しねがら、長く持つてんのがも。家のことはお母さんがやってくれるから、自分は自由奔放に生きてこれたと思うよ(笑)

【衿子】お父さん、ありがとう。思ってね(笑)

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「心の中にいつまでも」

私が入学した村立石越小学校黒山分校は、3学年が一つの教室で学ぶ複式学級でした。4年生から長根の本校に編入学校まで歩いて40分ほどの長い道のりでしたが、楽しく通学したのを覚えています。

小学生当時の思い出は、学校行事のイナゴ捕りや落穂拾い。全校生徒で集めたイナゴや落穂の収益は、図書館の本や教材の購入に充てられました。

中学2年の春には、皇太子ご成婚と同時期に町制が施行、輝かしい町が誕生しました。1962(昭和37)年に中学を卒業、友達との別れを惜しみ、励まし合いながら上京しました。

「金の卵」などともてはやされ、集団就職列車に揺られるな

二階堂 正秋さん(71)

東京いしごし会副会長
石越町(第10)出身



がら着いた上野駅。公園の広場に集まった職業安定所の職員から就職の説明を受け、新しい職場に胸をときめかせました。その後、何力所か仕事を变え、現在の職業に就いて53年になります。

毎年夏に帰郷していましたが、冬に帰った際に驚いたことがあります。車を運転していると、田んぼでマガン、白鳥の群れが落穂拾いの真つ最中でした。伊豆沼から飛来したのかと思いつながら近づいても、鳥たちは驚く様子もなく、一所懸命落穂をついばんでいました。ラムサール条約湿地に登録され、鳥も安心して食事ができる環境になっていることに感心しました。

何もかも昔と変わり、道路もたくさん建設され、舗装されています。小学4年当時の担任の先生が、「戦争がなければもっと早く道路が出来た」と話していたのを思い出します。東日本大震災がありましたが、建物も建て替えられ、新しく生まれ変わりました。

それでも、水清き山川、青蒼とした緑、青藍の空、恵まれた豊かな自然がある古里の情景、当時の懐かしい思い出は、いつまでも私の心の中に残り続いています。

おらほの道の駅

道の駅林館「森の茶屋」



レストラン森の茶屋は、メニューが盛りだくさん。スタッフの笑顔とお勧め「はっと定食」に心も体も温まります。

今月は、道の駅林館「森の茶屋」の熊谷信駅長にお話を伺いました。

Qこれから開催されるイベントを教えてください

火伏せを願う伝統行事「米川の水かぶり」(同保存会主催)が2月7日に、米川地区で開催されます。すずを顔に塗



わら装束の男衆が町を練り歩き、火伏せを願う「米川の水かぶり」

り付け、わら装束を身に付けてた地区の男衆が、家々の屋根に水をかけながら練り歩く姿をぜひご覧ください。

Q今の時期、お勧めの商品などを教えてください

「第14回日本一はっとフェスティバル」に出品した「油楚と舞茸の鶏つみれ入りはっと」が、準グランプリに選ばれました。これからの季節、レストランで好評の「はっと定食」や季節限定「Rー三四郎 広東風」を食べて、温まってください。



林館限定の東北「道の駅」カードを販売中(1枚200円)

また、東北6県の道の駅152駅が、東北「道の駅」カードの販売を開始。店内では、当駅限定のカードを販売していますので、ぜひコンプリートを目指してください。
【問い合わせ】道の駅林館「森の茶屋」
☎0220(45)1218

まちの文芸

短歌

作品募集!

●3月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、1月31日(水)まで応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

子ら達は早く来い来いお正月
六十路すぎれば瞬き一年

渋谷 清香
(迫)

凍てつきし南の空の大犬座
首星シリウス青く輝く

二ノ神武志
(迫)

来る年も庭に野草と遊びたく
ゆっくり眠ってと落葉を掛けぬ

熊谷タヘ子
(中田)

老の坂もう一踏ん張り踏み出せば
背を押す風の有りて嬉しき

佐々木栄一
(中田)

よばよばの老ひばれでよしこれから
覚悟を決めて日々生きよかむ

千葉 源治
(中田)

冬晴れの日差しを惜しみ縁側で
伸びて縮んで小猫の如く

本宮やつの
(中田)

テレビにて電車の遅れ報じられ
娘の帰り案じつつ待つ

佐々木康子
(米山)

懐メロを目頭あつく師走の夜
ひとり鼻歌めぐる月日

佐藤ヒサ子
(米山)

年月は幸も不幸も淡々と
感謝と祈り除夜の鐘かな

佐々木まき
(石越)

子と孫に米寿祝いを盛大に
大好物のクリームソーダも

佐藤よしの
(石越)

健康

予防接種期限あとわずか 麻疹風しん・肺炎球菌

●麻疹・風しんの(2期)予防接種をしましょう

麻疹は感染力が非常に強く、免疫のない人が感染すると、ほぼ100%発症します。この機会に予防接種をし、免疫を付けましょう。

【対象者】平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの人

※対象者には、出生届の際に予防接種を配布しています。かかりつけの医療機関に相談の上、予防接種してください。予防接種を紛失した場合は、再発行しますのでお問い合わせください。

【接種期限】平成30年3月31日まで(小学校就学前まで)

●高齢者肺炎球菌感染症予防接種をしましょう

これまでに、肺炎球菌予防接種をしたことのない対象年齢者に対し、平成29年4月に予防票(紫色の用紙)

2月の献血日程

- ① 3日(土)
 - ▶イオンタウン佐沼 10:00～11:45 13:00～16:30
- ② 11日(日)
 - ▶イオンタウン佐沼 10:00～11:45 13:00～16:30
- ③ 18日(日)
 - ▶イオンタウン佐沼 10:00～11:45 13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎ 0220(58)2116

を配布しています。この予防票を使い接種できるのは、平成30年3月31日までとなります。まだ、済んでいない人は、早めに予防接種をしましょう。

【接種費用】3千円(市内協力医療機関で接種した場合)

※この助成は、1人1回となります。

【対象者】平成30年3月31日までに65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人

※予防票を紛失、平成29年4月以降に転入した人は、予防票を発行しますのでご連絡ください。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎ 02220(58)2116

各総合支所市民課(健康づくり係)

食育フォーラム 生かそう登米の野菜の力

血圧と野菜の関係をテーマに、分かりやすくお伝えします。明日から

2月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
4(日)	豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
11(日)(祝)	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町) ☎0220(44)4611
12(月)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
18(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
25(日)	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

2月のこころの相談

日	場所・受付時間・予約先・担当
1(木)	迫保健センター 14:00～16:00 ☎0220(22)5554(迫総合支所) 臨床心理士・精神保健福祉士
5(月)	津山ふれあいセンター 13:30～15:30 ☎0225(68)3114(津山総合支所) 医師
23(金)	東和総合支所 13:30～15:30 ☎0220(53)4113(東和総合支所) 精神保健福祉士・臨床心理士
26(月)	南方保健センター 13:30～15:30 ☎0220(58)2113(健康推進課) 精神保健福祉士・学校心理士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

登米いのち ホットテレホン

はなそうとめ
☎ 0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(ブッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

の生活に生かしていきましょう。

【日時】2月20日(火)午後2時～4時

【場所】迫公民館

【内容】▼講演「今知ろう！血圧・塩・そして野菜」～登米市尿ナトリウム・カリウム比の結果から～

講師＝寶澤篤氏(東北大学東北メデイカル・メカバンク機構予防医学・疫学部門教授)▼食べて感じてみよう野菜料理

【参加費】無料

【申し込み方法】電話・ファクシミリ・メールでお申し込みください



生活習慣病予防のために野菜をもっと食べよう

【申し込み・問い合わせ】市民生活保健

康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

☎0220(58)3345

✉kenkosusin@city.tome.miyagi.jp

専門医が相談に応じます

無料相談所を開設

●精神保健福祉相談

一人では抱えきれない心の悩みやストレスを、精神科医に相談できます。

【日時】2月16日(金)午後1時30分～午後4時

【場所】登米保健所1階クリニック室

【指導医】小原聡子氏(宮城県精神保健福祉センター所長)

●引きこもり・思春期専門相談
引きこもりや思春期に関する悩みを、精神保健福祉士に相談できます。

【日時】2月19日(月)午後1時30分～4時30分

【場所】登米保健所1階クリニック室

【相談員】仙台白百合女子大学氏家靖浩氏(精神保健福祉士)

【申し込み・問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)

☎0220(22)6118

※事前予約が必要で、相談は無料です。受付時間＝午前8時30分～午後5時15分。

気軽に「ご相談ください

女性医が健康相談

女性医師が、女性の健康増進について、思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。

相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【相談日・場所】▼2月3日(土)午後2時～4時／塩竈市市民交流セン

ター▼2月24日(土)午後2時～4時

／大崎市市民活動サポートセンター

※仙台市に通勤、通学している人は、仙台市会場(エルソラ仙台)でも相談を受けることができますのでご連絡ください。

【申し込み】宮城県女医会女性の健康相談室

☎090(5840)1993

(受付時間＝土日祝日を除く午前9時～午後5時)

【問い合わせ】県健康推進課(健康推進班)

☎022(211)2623

ひとり親家庭の就業・転職を支援します

●ひとり親家庭等就職・転職支援セミナー

【日時】2月25日(日)午前9時30分～11時30分

【場所】宮城県母子・父子福祉センター(仙台市宮城野区安養寺3丁目7-3)

【テーマ】「医療福祉で求める人材とは」医療福祉の職場で働くための必要なマナー

【講師】東北大学／島山博之氏

【対象】県内に在住するひとり親家庭の父母、または寡婦で、就職・再就職・転職を考えている人

【定員】15人

【受講料】無料

【託児】無料(3歳～小学3年)・要予約

HP: <http://www.miyagi-sfk.net/>

約

【申し込み締め切り】2月23日(金)午後4時必着

【申込方法】ファクシミリまたは電話で、講習名、住所、氏名、電話番号、託児の有無(年齢)をご連絡ください

【申し込み・問い合わせ】宮城県母子福祉連合会(宮城県母子・父子福祉センター内)／受付時間＝午前9時～午後5時(火、土、祝日を除く)

☎022(256)6512

宮城いきいき学園

登米・栗原校入学生を募集

平成30年4月入学生を募集します。

【対象者】県内に在住するおおむね60歳以上の入学生

【場所】迫公民館

【募集人員】40人

【学習日】年間22日(2学年制)

【内容】生きがいと健康づくりを目指し、地域活動の指導者として必要な知識を身に付けます

【募集締め切り】2月28日(水)必着

【入学金】5千円

【受講料】年間2万円

※申込書など詳しくはお問い合わせください。

【申し込み・お問い合わせ】宮城県社会福祉協議会いきがい健康課

☎022(225)8477

情報場 広場 Information

募 集

都市公園への自動販売機 設置者を募集

【販売機の種類】清涼飲料水（酒類・ビン類を除く）の自動販売機（災害救援対応型）
 【貸付期間】平成30年4月1日～平成32年3月31日
 【使用料金】使用料は仕様書を確認してください
 ※自動販売機の設置に係る電気料は、設置者の負担となります。
 【設置場所】●中江中央公園 ●萩洗公園 ●かがの公園 ●鹿ヶ城公園 ●なかよし公園
 【応募手続き】建設部住宅都市整備課（中田庁舎2階）で仕様書などの各種資料を受け取り、募集内容を確認の上、申込書類を提出してください

**夜間納税相談窓口
（1月・2月分）**
【日時】1月25日（木）
2月22日（木）
いずれも午後8時まで
【場所】市役所迫庁舎（1階）
総務部収納対策課
【問い合わせ】
総務部収納対策課（徴収対策係）
☎0220(22)2169



新しい出会いを探しに 登米市結婚活動支援事業

※市ホームページからもダウンロードできます。
 ※設置希望者が複数の施設は、抽選により決定します。
【募集期間】1月18日（木）から2月15日（木）までの午前9時～午後5時（土、日曜日および祝日を除く）
 ※郵送不可
【申込書の提出先・問い合わせ】建設部住宅都市整備課（都市整備係）
 ☎0220(34)2316

●春めぐり☆きらきらご縁
【開催日】3月4日（日）
 ○自分磨きセミナー「料理は愛のメッセージ」
【講師】田村千恵子氏（スローフード応援隊・栄養士）
【時間】午前10時～正午（受け付けは午前9時30分）
 ※エプロン、三角巾持参
 ○出会いイベント／春めぐり☆きらきらご縁交流会
【時間】正午～きらきらご縁ランチタイム／午後1時～1対1コミュニケーションタイム春めぐり・交流会
【会場】迫公民館（迫町佐沼字中江2丁目6-1）
【人数】男女各12人
【対象者】25～49歳の独身男女（セミナー参加必須）
【参加費】男性3千円／女性1千500円
【申し込み期限】2月20日（火）午後6時
【申し込み・問い合わせ】NP0 法人ハピふるネット
 ☎070(5474)4683
 ※申し込み者多数の場合は、市内在住者を優先します。ただし、女性はその限りではありません。
 ※出会いイベントは、独身の皆さんに出会いの場を提供するものであり、個別に交際、結婚相手を紹介するものではありません。

放送大学 4月生を募集します

放送大学は、平成30年度第1学期（4月入学）の学生を募集します。放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して学ぶ、通信制の大学です。心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報や自然科学など、約300の幅広い分野を学べます。

また、全国に学習センターを設置しており、サークル活動などの学生の交流もしています。

資料を無料で差し上げていただけます。お気軽に請求してください。

【出願期間】第1回は2月28日（水）、第2回は3月20日（火）まで

【申し込み・問い合わせ】放送大学宮城学習センター
 ☎022(224)0651

お知らせ

一般競争入札で
市有財産を売却します

【売却物件の所在地・区分・地

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
 熊谷燃料住設株式会社
 快適生活 創造企業
 ドリームくん

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマナン 【関連企業】
 ■コインランドリー-清潔空間 ■なごみの家きらり ■網ネオウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
 http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	中田大柳住宅22号(昭和60年)(中田町上沼字大柳119番地5) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万2000円 ~1万7900円 / 駐車場利用は1台まで
	米山西野第二住宅2-2号(平成2年)(米山町西野字見通70番地1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 1万6000円 ~2万3800円 / 駐車場契約なし

【入居資格】 住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります。駐車場の契約がある場合は別途1台2千円かかります。詳しくは、建設部住宅都市整備課までお問い合わせください。
【申込期限】 2月2日(金) ※期限厳守
【申し込み】 各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階) ※郵送不可
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
 ☎ 0220(34)2316

募集する住宅

東日本大震災により市内・市外で被災し、住宅を失っている人を対象に、災害公営住宅の入居者を募集します。

【所在地】 迫町佐沼字大綱407番地6
【住宅名】 迫西大綱第二住宅9号(平成28年)集合住宅平屋(一部2階建)

【募集戸数】 1戸(2DK)
【有料駐車場】 1台まで
【対象】 ①住宅の、り災程度が全壊または全流失の世帯 ②住宅の、り災程度が半壊、大規模半壊で解体を余儀なくされた世帯
 ※入居資格やその他要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。応募者多数の場合は、抽選となります。
【申込期限】 2月2日(金) ※期限厳守
【申し込み・問い合わせ先】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係) ☎ 0220(34)2316

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(都市整備係)
 ☎ 0220(34)2316

【日時・場所】 1月26日(金) 午後6時30分 / 迫公民館(2階 視聴覚室)

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(都市整備係)
 ☎ 0220(34)2316

【財産売却一般競争入札案内書の交付】 1月18日(木) ~ 2



目・地積・最低売却価格 登米市東和町米谷字日面19番1 / 土地 / 宅地 / 229.20平方メートル(約69坪) / 240万5千円

月16日(金)の土、日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時15分、総務部総務課財産係(迫庁舎2階)で交付します

【申し込み方法】 申込用紙は市ホームページ、または総務課で配布しています。申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添付して持参してください

【添付書類】
 (1) 個人 ▶ ①住民票 ②印鑑証明書 ③本籍地の市町村長の発行する身分証明書 ④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し) — 各1通
 (2) 法人 ▶ ①法人登記簿謄本 ②代表者の印鑑証明書 — 各1通

※詳細は電話などでお問い合わせいただくか、市ホームページにも掲載していますのでご覧ください

【申し込み・問い合わせ】 総務部総務課(財産係)
 〒987-1051 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
 ☎ 0220(22)2091

ニワトリなどの飼養羽数を調査します

鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生した場合、被害を最小限にするために、飼養羽数を把握し、「早期の発

見・通報」および「迅速・的確な初動」が必要となります。

ニワトリなどを飼っている人は、飼養羽数を確認の上ご連絡ください。

【対象者】 次の種類の鳥を1羽でも飼っている人(ペットも対象となります) ▶ ニワトリ、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロチヨウ、シチメンチヨウ、ダチョウ

【報告期限】 2月9日(金)まで
 ※牛、豚や100羽以上のニワトリ飼養者、また昨年ニワトリの飼養羽数を報告している人には別途連絡します。

【連絡先】 産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)
 ☎ 0220(34)2713
 県東部家畜保健衛生所(防疫班)
 ☎ 0220(22)2395

**地区計画の変更に
 関する説明会を開催**

迫町佐沼地内の萩洗地区計画の変更原案について、市民説明会を開催します。

【日時・場所】 1月26日(金) 午後6時30分 / 迫公民館(2階 視聴覚室)

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(都市整備係)
 ☎ 0220(34)2316

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・エイト 登米中田店

新生活用品
 取り揃えました!!

毎月8のつく日
 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円
 以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告

宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
 営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

【自己負担限度額(年額)】

所得区分	後期高齢+介護保険 (75歳以上)	医療保険+介護保険 (70~74歳)	医療保険+介護保険(70歳未満)	
			総所得金額などが901万円超	212万円
現役並み 所得者	67万円	67万円	総所得金額などが600万円超 901万円以下	141万円
			総所得金額などが210万円超 600万円以下	67万円
一般	56万円	56万円	総所得金額などが210万円以下	60万円
			34万円	
低所得者(住民 税非課税世帯)	II	31万円	31万円	
	I	19万円	19万円	

※低所得者II…世帯全員が住民税非課税の人(低所得者I以外)
 ※低所得者I…世帯全員が住民税非課税で、世帯の各所得が必要経費、控除(年金の控除額は80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人(介護保険受給者が複数いる世帯の場合は、自己負担限度額の適用方法が異なりますのでお問い合わせください)
 ※総所得金額など=総所得金額から基礎控除額を差し引いた額

医療保険・介護保険の負担を軽減します

高額医療・高額介護合算療養費制度は、医療保険(国保や社保など)と介護保険の自己負担額が著しく高額になる場合に、その負担を軽減する

制度です。医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、自己負担限度額を超えた場合、申請によりその超えた金額を支給します。

【支給対象】

医療保険と介護保険の両方で自己負担があった世帯

【対象期間と支給額の計算】

8月1日から翌年7月31日までの1年間の医療保険と介護保険の自己負担額をもとに支給額を計算します(平成29年7月31日現在に加入している国保や社保などの医療保険者がします)。同一世帯でも、異なる医療保険との合算はできません。高額療養費、高額介護サービス費などの支給対象となる金額は除かれます。自己負担限度額を超えた額が500円以下の場合には支給されません

【申請手続き】

●国民健康保険・後期高齢者医療加入者

合算制度の支給対象者には、3月以降にお知らせします。ただし、平成28年8月1日から平成29年7月31日までの間に転出した人は転出先での使用期間などが短いため医療保険者が把握できないこと(国民健康保険だけ)や他の医療保険から国民健康保険また

ねんきんだより

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付に、口座振替が利用できます。口座振替を利用すると、保険料が自動的に引き落とされます。金融機関などに行く手間が省かれ、納め忘れもなくとても便利です。また、当月分保険料を当月末に振替納付することで、月々50円割り引かれる早割制

度、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納、1年前納や2年前納もあり、大変お得です。

口座振替を希望する場合は、納付書か年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参し、希望の金融機関、または年金事務所へお申し出ください。

【問い合わせ】

- ▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166
- ▼古川年金事務所
☎ 0229(23)1200

のでご注意ください

【問い合わせ】

- 国民健康保険
市民生活部国保年金課(保険給付係)
☎ 0220(58)2166
- 後期高齢者医療保険
宮城県後期高齢者医療広域連合
☎ 0222(266)1021
- 市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166
- 介護保険
福祉事務所長寿介護課(介護)

株式会社 **刺蒸くまがい** ...働く会社... 法事・宴会 広告

中田中学校通り 0220-34-5002

(株)市民葬祭 **誠香社**

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 2月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1(木) ~ 28(水)	●石森絵手紙教室 作品展 【時間】午前10時~午後5時 (28日は正午まで) 【会場】レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
4(日)	●登米地区吹奏楽連盟 吹奏楽発表会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】無料	新田中学校 ☎ 0220(28)2042
7(水)	●第38回「北方領土の日」宮城県登米集会 【開会】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米市総務部 ☎ 0220(22)2091
11(日) (祝)	●第50回仙北地区ピアノコンクール 【開演】午前9時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	佐々木時計楽器店 ☎ 0220(22)2255
16(金)	●登米市シルバー人材センター 安全就業推進大会 【開会】午後2時 【会場】大ホール 【対象】関係者	登米市シルバー 人材センター ☎ 0220(22)8526
18(日)	●エンターテインメント ~TOME~フェスティバル2018 【開演】午後2時 【会場】小ホール 【入場料】500円	TOMEフェス 実行委員会 ☎ 090(1375)1600

※2月の休館日は、5日、12日、19日、26日です。
※入場料は前売り価格です。

給付係)
☎ 0220(58)5551

南三陸乗合バスの一部路線の運行が終了します

東日本大震災後、運行していた南三陸乗合バス町外仮設住宅循環線は、3月末で運行を終了します。

この路線は、南方仮設住宅と南三陸町を結ぶために運行していました。本年度末に南方仮設住宅の入居者が居なく

なることから、その役目を終えることになりました。

【問い合わせ】南三陸町企画課
☎ 0226(46)1371

大学通信教育 合同入学説明会を開催

【日時】2月11日(日)午前11時~午後4時(参加申し込み不要・入場無料・入退場自由)

【場所】イベントホール松栄ホール(仙台市宮城野区榴岡1-2-8-16階)

【対象】一般および高校生

【内容】各大学、大学院、短期大学別の相談コーナーを設置します。参加者は希望する大学から講義内容、学習方法、受講手続きなどの相談を受けます。

参加者には、大学通信教育の概要、取得できる教員免許・資格などを掲載している小冊子「大学通信教育ガイド」を配布します。

【問い合わせ】私立大学通信教育協会

情報広場

市は、未来新聞コンクルールの出展作品を展示します。子どもたちが地域の魅力を再発見しながら、自由な発想、アイデアで未来の登米市を壁新聞に描いています。豊かな感性、創造力に満ちた作品をぜひご覧ください。

【期間】2月2日(金)~12日(月)

【場所】イオンタウン佐沼

【展示作品】小学生部門11校55点、中学生部門5校19点

【テーマ】「2025年わたしが住む自慢のまち」

【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
☎ 0220(22)2173



☎ 03(3818)3870

催し

子どもたちが描く「未来の登米市」壁新聞を展示

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建</p> <p>環境プロバイダ</p> <p>本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目181 泉ネットワーク7ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980</p> <p>南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**若者が地域を盛り上げる
市青年文化祭を開催**

【日時】2月11日(日)午前10時
～午後4時
【場所】南方農村環境改善セン
ター

【内容】▼舞台発表、民俗芸能、
大抽選会など
※紅白もち、はっと汁などを無
料で提供します(数量限定)。



【問い合わせ】教育委員会教育
部生涯学習課(生涯学習推進
係)
☎0220(34)2698

**ものづくり教育訓練の
成果を発表・展示します**

東北職業能力開発大学校
は、第16回東北ポリテックビ
ジョンを開催します。

【日時】2月16日(金)午前9
時30分～午後5時、2月17日
(土)午前9時30分～午後2時

【場所】東北職業能力開発大学
校(栗原市築館字萩沢土橋26)
【テーマ】「みちのくの未来を
拓く『ものづくり』」

【内容】▼開会式・講演会 16
日(金)午前9時30分～11時
30分/演題「企業でのものづ
くりからみた、技術系学生の
皆さんへの期待」/講師 佐
藤研一氏(ソニーストレージ
メディアアマニユフアクチャリ
ング株式会社)

【申し込み方法】大学校ホーム
ページから、参加申込書をダ
ウンロードの上、FAXでお
申し込みください

【申し込み・問い合わせ】東北
職業能力開発大学校
☎0228(22)2082
☎0228(22)2432

【日時】2月24日(土)午前9時
30分～午後1時

【場所】県立石巻高等技術専門
校(石巻市門脇字青葉西27 |
1)

【内容】▼無料マイカー点検
コーナー(自動車整備科)▼
金属・木工製品の販売(金属

製品販売

加工科・木工科)※申し込み
多数の場合は抽選となります

▼訓練体験コーナー(独楽製
作 金属加工科、木工製品の
製作 木工科)

※作った作品はお持ち帰りで
きます。

【申し込み・問い合わせ】県立
石巻高等技術専門学校
☎0225(22)1719
☎0225(94)7399

【開催日】2月15日(木)～19日
(月)

【場所】イオンタウン佐沼店
(セントラルコート)

【時間】イオンタウン佐沼店の
営業時間内(19日は午後2時
30分まで)

【同時開催】高等部生徒の作業
製品販売

※18日(日)正午～午後1時30
分だけの開催となります。

**夢フェスタ水の里は
今回で20回を迎えます**



※チケットの売れ行きによっては、当日券
を販売しない場合があります。あらかじめ
前売り券をお買い求めください

【場所】登米祝祭劇場(大ホ
ル)

【入場料】前売り大人千円(当
日1200円)、小中高生
500円(当日600円)

【問い合わせ】登米祝祭劇場
☎0220(22)0111

【日時】2月27日(火) ①午前9
時30分～②午前11時～③午後
1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所
登米地域事務所

※職業のあつせんではありません。
せんのご注意願います。

【日時】2月10日(土)～18日
(日)午前の部10時～、午後の
部1時～

【場所】日高見窯陶芸教室(登
米町寺池桜小路103)

【参加費】3千円(要予約)

【問い合わせ】日高見窯(鈴木
由香)
☎090(1069)6896

【日時】2月27日(火) ①午前9
時30分～②午前11時～③午後
1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所
登米地域事務所

※職業のあつせんではありません。
せんのご注意願います。

【相談担当・申し込み・問い合
わせ】

▼障害者就業・生活支援セン
ター「ゆい」
☎0220(21)1011

相 談

障がい者の自立に向けて
しごと相談を開設

2月の納税

国民健康保険税・・・9期
介護保険料・・・・・・9期
後期高齢者保険料・・・8期

忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で

納期限 / 2月28日(水)

登米市の人口・世帯数

(平成29年12月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,627	10,133	10,710	20,843 (▲9)
登米	1,804	2,343	2,568	4,911 (▲2)
東和	2,388	3,196	3,322	6,518 (▲16)
中田	5,088	7,726	8,085	15,811 (8)
豊里	2,141	3,319	3,370	6,689 (▲7)
米山	2,817	4,539	4,729	9,268 (▲9)
石越	1,594	2,483	2,504	4,987 (▲4)
南方	2,668	4,234	4,454	8,688 (▲27)
津山	1,182	1,612	1,767	3,379 (▲15)
合計	27,309	39,585	41,509	81,094 (▲81)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成29年12月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H29	H28	増減数
人身事故発生件数	205件	271件	▲66件
死者数	4人	2人	2人
負傷者数	256人	335人	▲79人
物損事故発生件数	1,611件	1,594件	17件

※平成29年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

正月もあっという間に過ぎ、早くも2月です。徐々にですが、日も長くなり、もう少しで春の足音が聞こえてきそうですが、季節はまだ冬。冬道の交通事故にご注意ください。1割スピードダウン、2倍の車間距離、3分前の出発を心掛け、安心安全な運転で、春を迎えましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成30年1月10日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.08	雪
消防署北出張所(石越)	0.07	雪
消防署東出張所(東和)	0.05	雪
消防署津山出張所	0.05	雨
消防署南出張所(豊里)	0.06	雪
消防署西出張所(南方)	0.05	雨

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

- ☎ 0220(21)1012
- ▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
- ☎ 0220(58)5552
- FAX 0220(58)2375
- 一人で抱え込まないで
- 多重債務者無料法律相談
- 【日時】2月9日(金)、2月23日(金)午後1時15分～4時15分
- 【場所】迫にぎわいセンター
- 【担当】9日⇨柳瀨勝一(司法書士)、23日⇨開発健次(弁護士)
- 【相談専用電話】☎ 0220(34)2308
- 【相談料】無料(要電話予約)
- 【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
- ☎ 0220(34)2734

自動車事故被害者の救済制度があります

自動車事故で、重度の後遺症が残った人や亡くなられた人の(加害者・被害者を問わず)家族を救済するための制度です。

- 交通遺児等育成資金貸付制度(無利子貸付)
- 貸付金額⇨一時金15万5千円(月々2万円または1万円)
- 貸付要件⇨市町村民税が非課税かまたは均等割のみ課税など
- 対象者⇨0歳～中学3年生
- 返還方法⇨割賦による原則20年以内の均等払い(進学する場合は返還の猶予あり)
- 介護料支給制度

▼受給資格⇨自動車事故で、重度の後遺障害が残ったため常時または随時の介護を必要とする人

▼支給額⇨月額2万9290円～13万6880円

【申し込み・問い合わせ】自動車事故対策機構仙台主管支所 ☎ 022(204)9902

● 交通事故被害者ホットライン

相談先にお困りの人へ、各種サービスを案内します。 ☎ 0570-0000738 (ナビダイヤル)

年金相談に応じます

年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談

談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。

※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】2月22日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階 図書室)

【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所 ☎ 0229(23)1200

震災時の県内在住者に無料で法律相談

仙台弁護士会法律相談センターでは、無料で法律相談を

受け付けます。

【日時】毎週水・金曜(祝日を除く)午前10時～午後3時

【会場】登米法律相談センター(登米市登米町寺池桜小路89-1 桜テラス川内201)

【対象者】東日本震災の平成23年3月11日時点、県内に自宅や営業所があった人。法人の相談は対象外です

【内容】貸金借地借家の問題、離婚、行政など、ほぼ全ての相談が無料となります。震災に関連する相談に限りません。刑事事件の相談は対象外となります。詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ】仙台弁護士会 ☎ 022(223)2383 HP: <http://senben.org/>

ときめき人

Tokimeki bito



みんなが笑顔になりますように 私から始める 「すてきりレー」

登米町・遠見台

佐々木 美羽さん

ささき・みう 登米小2年

Profile

3歳の頃から日記を書き始め、書きためた文章は1400日分を超える。作文を書くことのほかに、塗り絵や絵を描くことが大好き。好きな食べ物は、チョコレートとカニ。



「水道週間作品コンテスト受賞者表彰式」で入選した作文を朗読する美羽さん

「受賞の知らせを聞いてびっくり。表彰式は緊張したけど、とてもうれしかったです」と声を弾ませる。美羽さんの作文「むだをなくすわたしの大作せん」は「第59回水道週間協賛懸賞募集」小学生低学年の部（日本水道新聞社など共催）で入選、「みんながえがおでくらするように」は「第67回“社会を明るくする運動”作文コンテスト」小学生の部（法務省など主催）で全国連合小学校長会会長賞（優秀賞）を受賞した。

2つの作品は、普段の生活で感じたことなどがつづられ、「むだをなくすわたしの大作せん」では、水を大切にしている行動が書かれている。母親との会話で、水をきれいにするためには大変な作業があることを知った美羽さん。「水を無駄にしないよう

に」と、妹と一緒に『はや洗い大作せん』などの作戦を実行。「水を大切に使うことは、手を早く洗うと疲れるし、秘密の作戦もあるから大変。でも、水をきれいにしてくれる人や、家に水が届くことに感謝の気持ちを忘れないで、これからも続けたい」。

将来の夢は、医師と母親になること、そして登米市に笑顔いっぱいの子供を増やすこと。「患者さんは全員、心も体も元気にしてあげたい。それと、すてきなお母さんになって、笑顔いっぱいの家庭をつくりたいです。作文を読んでもくれた人が、私と同じ気持ちになってくれたらうれしい」。

作文は、みんなと笑顔いっぱいの子供を増やすために「すてきりレー」のスタート地点。美羽さんの「すてきりレー大作せん」は着々と進んでいる。

編集後記

▼年末年始は、サッカーとラグビーをテレビ観戦。大学ラグビーは、帝京大が前人未到の9連覇を達成した。準決勝、決勝は、負けでもおかしくなかった。しかし、相手の怒涛のような攻撃を跳ね返し、前に進み続けた帝京大。自分も負けずに、前に進むだけ。（及川）

▼成人式の取材に行ってみました。会場内は新成人の笑顔があふれていました。20歳を迎えるのを感じると、みんな親への感謝を口にしていました。「ありがとう」と素直に言えるのは、大切に育てられたことを実感しているからだと思えます。感謝の気持ちを、忘れてはいけません。新成人の皆さんに教えてもらいました。（千葉）

▼正月に餅を食べ過ぎました。仙台藩の時代には、月に2回必ず餅を食べる文化があったとか。取材で百歳を迎えた人に好きな食べ物や、時代が変わっても、特有の食文化は伝えられている。「あんべ」良くて食べ過ぎたことに反省。（伊藤）



モバイルとめ
（携帯電話版ホームページ）
<http://www.city.tone.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
（防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。）
<https://mail.cous.jp/tomecity/>

